

2 目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホームはるかぜ荒田

作成日 令和 5年 5 月 5 日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点, 課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ等、ホーム内外での感染防止対策及び防災対策等の充実が望まれる	①ホーム内外での感染防止の徹底	①・基本的な手洗い、うがい、マスク着用、などスタッフは実施継続し入居者への感染対策を意識づける。 ・環境整備と清掃消毒などを随時、実施して汚染しない環境づくりを行う事 ・スタッフは各自、体調管理をし、体調不良時は速やかに報告シフト調整できる体制づくりを行う。 ・感染対策の研修を行い、知識技術の習得をする。 ②・地域を含む全体的な避難訓練、定期的な防災会議セミナーなど自主的に参加する。 ・非常時用物品の見直し、入れ替えなど点検を実施し、更に必要物品の備蓄を行う。 ・スタッフは月1回の「避難の日」訓練時、各入居者の心身の状況を考慮して避難のシュミレーションを図	6ヶ月
			②いつ起こるか判らない桜島爆発に伴う地震・津波等を常日頃から意識して対応力を高める	①前記の感染対策に留意しつつ、家族とのふれあいの機会(同伴外食、園外レク等)を設ける。 ②四肢の機能維持と向上、又散歩の時間など増やす。	6ヶ月
2	16	今後、段階的に面会解除が実施される	家族と入居者の繋がりを大切に、又、入居者の活動機能の維持ができるように支援する。		6ヶ月